

院内委員会・部会 活動報告書

委員会名	2026 年度 海老名総合病院 倫理委員会		
開催日時	2026 年 9 月 15 日 (火) 17 時 00 分~18 時 00 分	場所	中会議室 1 本館 4 階 (旧 4 東 南側)
委員会目的 (規程より引用)	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院において行う、人を対象とする医学系研究及び医療行為について、ヘルシンキ宣言、厚生労働省の定める医学系研究に関する倫理指針及びそれに基づき制定された海老名総合病院倫理規程に則り適正に行われることを目的とする。		
病院長に報告すべき 決定事項 (答申)	①	なし	
審議内容		【①新規申請】 受付番号 No.648 腹水穿刺、腹腔ドレナージ術説明書および同意書 申請者 海老名メディカルプラザ 在宅診療科 ・外来で腹水穿刺を行う機会が多いことから、院内で統一された同意書を作成し、申請することとした。 →申請は承認 受付番号 No.649 適用外使用申請 チラーヂンS散0.01% 申請者 海老名総合病院 糖尿病センター ・成人患者 1 名に対し、チラーヂン S 散 0.01%の適応外使用を予定している。なお、チラーヂンの有効成分自体は既に承認されていることから、リスク分類は最も低い「C」とし、妥当な治療手段として申請する。 →申請は承認 【②その他】 書類審査結果・終了報告（事務局） ・詳細は別紙参照。 ・報告事項は、承認案件 1 件、研究終了報告 1 件となっている。	
その他		【院内委員のみ】 ①倫理委員会への報告症例（看護部） ・詳細は別紙参照。 ・医師が直接参加しているカンファレンスについても、数件報告あり。	

院内委員会・部会 活動報告書

		②各ワーキンググループより 1. DNAR 指針の作成・終末期医療指針の策定（人生の最終段階）（看護部） - 意思決定の結果を迅速に共有・確認するためには掲示板への掲載が必要と考え、電子カルテ掲示板へ貼り付け可能なテンプレート機能を作成してもらい、実装性の検証を行っている。一方、テンプレートをコピー＆ペーストする運用では、貼り付け後の表示がかえって分かりにくくなる可能性があるため、実際の運用を想定した表示・操作性についてテスト患者を用いて検証中である。 2. 倫理コンサルテーションチーム（看護部） - 報告事項なし。 ③その他 HIV 同意書削除について（医療安全対策室） - 今後は診療上の不利益がないことを説明し、患者本人から同意を得た旨を診療録に記載する運用とする。 医学研究の実施に関する手順書の承認について（医療安全対策室） - 臨床研究や前向き研究等を実施する場合、研究実施施設として、個人情報・研究データの管理方法、研究代表者の責務、病院長（機関長）の責務、研究関連資料・情報の保管および廃棄方法等について、あらかじめ院内の基本的な手順を定めておく必要がある。 - 本手順書については、委員からの意見を踏まえて一部記載を確認・修正した上で、次回の委員会にて正式な承認を得る方向で進めることとした。 申請者（研究責任者）の範囲について（委員長） - 本件については原則として常勤医を研究責任者・研究代表者として申請することとする。ただし、非常勤医師であっても、申請内容を倫理委員会で確認した上で、内容が妥当であると判断された場合には、例外的に承認する運用とする。
出席者		山際武志・高垣智紀・和地いつみ・高田充美・兼久奈己・内海理紗 角田和博・宮田和昌・菅田友紀・疋田麻衣子・澁谷由紀・相原文・菅野真菜 棚瀬慎治（弁護士外部委員） 森朋有（東海大学医学部基盤診療学系医療倫理学領域准教授外部委員）
欠席者		滝原崇久・五十嵐宗喜・木村真美・戸田知恵 柳田理恵（海老名市副市長）